令和3年度 練馬区立関町小学校経営方針概要(教職員用)

楽しい学校(勉強が分かる、居場所、楽しい行事、おいしい給食)あいさつ・良さを褒める(価値付)・相談のしやすさ

教育目標

〇じょうぶな子ども

Oねばり強い子ども

©考える子ども

O思いやりのある子ども

1 子どもの事の実現に向けて 知・徳・体のバランスのとれた子供を育て書す 2 地域・家庭と連携した地域 連携事業を通して、信頼される 開かれた学校を創ります

3 教職員の持ち味を生かし、 チーム関小で活気ある教育活動をすすめます

知 [確かな学力]

*関小スタンダードの実施

- ・ユニバーサルデザインの手法を 活用し、主体的・対話的で深く 学ぶ児童を育成、分かった・で きたが実感できる授業作り
- ・学力調査結果を基にした授業改善プランの活用・習熟度別算数 少人数指導の充実
- ・算数・国語の朝学習(週 1)タブ レットの活用
- ・ 関町小未来塾 (年 10 回)
- ・夏季休業中の学力補充教室(ステップアップ教室)
- 「100 冊読書・5000 ページ読書に チャレンジ」
- ・家庭学習(10×学年+10分)ス タンダード: 算数・漢字・音読
- ・タブレットの活用

徳 [豊かな心]

- ・「考え・議論する道徳」等に よる心の教育・命の教育の充 実
- ・差別・いじめを許さない全校共通した指導:児童・生徒会サミット
- 縦割班活動での異学年交流
- ・石神井西中学校区の連携し、中学校進学への期待を高める
- ・保育園・幼稚園との交流を通 した互恵関係作りとスタート カリキュラムの作成
- ・学校園・学級園等・農園での 自然と関わる環境教育を実施
- ・その道のプロの方(キャリア 教育)による出前授業によ り、最後まで諦めない強い心 の育成

体 [たくましい心と体]

- 新型コロナウイルス感染防止に向け、極力3密を避ける
- ・朝マラソンの実施(週1回: 5分間)と持久走大会
- ・運動朝会(月1回)による体を動かす楽しさを実感
- ・おいしい給食と食育指導の 実施(地域教材との連携)
- ・教育相談機能の充実。スクールカウンセラーや心のふれあい相談員、巡回心理士によるきめ細かい対応(5・3年生全員面談)
- ・オリンピック・パラリンピック教育の推進
- ・歯と口の健康週間の実施

[開かれた学校]

- ・近隣農園(田中農園・浜中農園 等)を活用した地域教材開発と 教育課程への位置づけ:カリキ ュラム・マネジメント
- ・学校支援コーディネーターを中 心として地域の方と関わる教育 活動を推進
- ・学期毎に学校評議員会を開催し、学校運営参画を推進
- ・学校関係者評価(保護者や地域 の方)・児童アンケートを実施 し、結果を反映した学校運営
- ・避難拠点校として、地域と連携 した安全教育の推進
- ・徒歩での遠足時に、保護者・地域の方の引率(安全指導父含)
- ・学校公開等を活用して、親子教 室の実施(コロナ禍収束後)

[持ち味・ステップアップ・自信]

- ・持ち味を生かした活気ある学校
- ・主幹・主任教諭を中心に、組織を活用して、効率的な学校運営を行い、ワークライフバランスを推進
- ・校内研究や授業観察、授業力向上に向けた互いの研鑽の場として意欲的に取り組む (講師を招聘した研究授業6回と講演会の実施)
- ・授業観察を 0JT 研修の場として活用。全 員が、年間 1 回の研究授業の取組を目指 す。小教研、都研究会等で実践含む
- ・教師道場部員、研究員、研究生等へのチャレンジ:学んだことを OJT を通して校内研・若手教員に還元

♥特別支援教育: 4 共に生きることに向けて♥子どものニースに合った特別支援教育をすすめます。(ユニバーサルデザイン)

•校内委員会を充実させ、SC・相談員・巡回心理士と連携し、組織的に子どものニーズに合った支援を行います。